

近畿大学土木会 第2回執行部会議事録

開催日時 : 令和5年7月7日(金) 18:30~19:45

場 所 : 近畿大学34号館 実験棟 東山教授室

出席者 : (会長)野田、(副会長)久利、関、東山、(会計)柳原、
(書記)蜂谷

議案1 令和5年10月7日(土)キャリア支援講演会の開催方法等について

- ・平成30年、令和元年の対面式及び令和2年~4年のZOOMでの開催実績を踏まえて、今年是对面式で開催する。
- ・前回の対面式では12~13社各々に5分制限で説明してもらったが、今回はゼネコン・コンサル・役所の各団体個別のブースを設けて行う方向で調整する。
- ・昨今の人材不足の状況において、参加希望の企業は多いので事前に参加申し込みをしてもらう。
- ・大学院に進学する学生が少ないので、院卒の卒業生に就職後の大学卒との違いについての説明をしてもらえないか検討する。
- ・各ブースに移行する前に、全体概要を話してもらうことを考慮したいが、各分野の説明者をどの人を選抜するかを決めるには調整が必要である。
- ・全体概要の代わりに学科の就職ガイダンスをキャリア支援開催前に出来れば、参加数は増えるので、学科会議に諮ってもらうよう東山先生にお願いします。
- ・ブースを設ける場合広めの場所が必要となるため、 Blossamで行うことも検討に入れる。
- ・開催時間は役員会を13時から13時30分、就職ガイダンス13時30分から14時、キャリア支援を14時から16時30分(17時迄に会場片付け)、17時交流会受付を開始し、17時30分から19時30分に交流会とするが、当日の午前中は卒業研究の中間発表日であるため、重複しないように調整する。
- ・企業は昨今の人材難の状況下において学生獲得には積極的なので、当該キャリア支援参加企業には参加費用(寄付と云う形では企業側は難しいかもしれないが、ブース使用料的な費目であれば可能ではないか。)をお願いできないか今後の検討項目とする。

- ・交流会費については、コロナ前は5千円であったが、生協食堂の値上げもあるため、8千円で考える。（学生参加者は従来通り500円）

議案2 土木会名簿について

- ・昭和22年から53年までのMailAddress登録者に対して名簿記載事項の確認をしたが、配信ができない会員も増えており、また、昭和55年以前の会員におかれては65歳を超えて退職者も多数いることを鑑み、Mailにて確認出来ない会員に対して郵送による名簿記載事項の確認作業を行う。
- ・現在、返信用封筒の料金受取人払いの手続きを行っており、手続きが終わり次第、返信用封筒を同封して調査票を送付して行く。
- ・調査に要する費用は、送付費用に10万円程度、返送に対して3～5万円程度が見込まれるが。

以上